

町田市民病院

vol.60
2024年 夏号

クォーターリー



心臓超音波検査の様子

特集

高齢化社会で増加する
心疾患に対応する
「循環器内科」

トピックス

- 子宮頸がんとHPVワクチン
ー1997年度～2007年度年生まれの人は
2024年9月末までにキャッチアップ接種
の開始をー
- 2023年度患者様アンケートの結果
について
- 2024年4月 着任医師紹介
- 緩和ケア病棟 有料個室のリニューアル

<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>

高齢化社会で増加する心疾患に対応する 特集 循環器内科

■循環器内科とは

簡単に言うと心臓の内科で、心電図検査や心臓超音波検査の専門家です。高血圧や心不全、弁膜症、虚血性心疾患（狭心症や心筋梗塞など）、不整脈など心臓に関わる疾患、大動脈や、静脈血栓症といった血管疾患などの薬物治療を行う「内科」ですが、心臓のカテーテル検査や治療、ペースメーカー手術等も行います。当院の循環器内科は日本内科学会教育関連病院、日本循環器学会専門医認定研修

施設となっています。また心臓血管外科と相談しながら町田市内で唯一、内科系・外科系循環器疾患に対応できる施設として、広く循環器疾患全般の治療にあたっています。

心臓以外に血液の流れ（循環）の管理を専門とし、脳血流、肺循環、腎臓、貧血、ホルモン（内分泌）など様々な臓器、病態からの影響を受けますので、院内各診療科と協力しながら治療を行っています。

■循環器内科の外来に来る患者さんの主な症状

<胸痛>

胸にある肺、心臓、大血管（大動脈・大静脈・肺動脈）などで起きますが、逆流性食道炎、肋間神経痛など命に関わらない場合もあります。狭心症や心筋梗塞などの場合は「締め付ける感じ」「圧迫される感じ」など「胸痛」と思わない場合が多く、動脈硬化リスクの高い方（喫煙、脂質異常、糖尿病、高血圧など）は注意が必要で、冷汗を伴う場合や、最近悪化した場合は早めの受診をお勧めします。

<息切れ>

肺疾患や心疾患、貧血、腎臓病、甲状腺機能

亢進症などにより起きます。始めは歩いた時など運動時に起きますが、悪化して「寝ていても苦しくて起きてしまう」場合は早めの受診をお勧めします。

<浮腫（むくみ）>

心臓、腎臓、貧血、甲状腺機能低下症、脚気、貧血、低蛋白血症などで起きます。

<動悸>

脈の乱れ、脈が強い、脈が速いなど、様々な病気の可能性があります。

<めまい、ふらつき>

気が遠くなる場合は要注意です。

<代表的な疾患と治療法>

主な対象疾患		主な症状	主たる治療
生活習慣病	高血圧症	特に症状なし	薬物療法
	脂質異常症	特に症状なし	薬物療法
心疾患	虚血性心疾患 (狭心症、心筋梗塞)	急に発症する胸痛、特に心筋梗塞では冷汗を伴う30分以上持続する強い胸痛	薬物療法、カテーテル治療、バイパス手術
	心不全	息切れ、動悸、浮腫	薬物療法、原因によってカテーテル治療や手術治療
	弁膜症	息切れ、動悸、浮腫、失神、胸痛	薬物療法、手術治療、カテーテル治療
	心筋疾患	息切れ、動悸、浮腫、失神、胸痛	薬物治療、原因によってカテーテル治療
動脈疾患	大動脈瘤、大動脈解離	急に発症する胸痛、背部痛	薬物療法、場合によっては手術治療
	末梢血管疾患 (閉塞性動脈硬化症)	特に運動時の下肢疼痛、安静時に軽快	薬物療法、カテーテル治療、手術治療
静脈血栓塞栓症	肺血栓塞栓症	下肢浮腫が先行する急に発症する胸痛・呼吸困難、失神、息切れ、動悸	薬物療法、カテーテル治療
	深部静脈血栓症	下肢浮腫、偏側性が多い	薬物療法
不整脈	徐脈性不整脈	動悸、息切れ、失神	ペースメーカー
	頻脈性不整脈	動悸、息切れ、失神	薬物療法、カテーテル治療

■循環器内科で行っている検査

循環器内科で実施している検査の中から、2種類の検査をご紹介します。

<心臓超音波検査（心エコー）>写真は表紙参照

左向きに横になり、胸の心臓付近に端子をあてて、超音波で心臓の動き等を評価する検査です。心不全や弁膜症、心筋梗塞などの評価ができます。表紙の写真は照明を明るくしていますが、実際には暗い状態で検査を行います。

<トレッドミル負荷心電図検査>

12誘導心電計や血圧計を体に着けて、棒に掴まりながらベルトコンベアの上を歩行します。狭心症などが起きるかどうかわ、運動が可能かどうか、症状や心電図をリアルタイムに評価する検査で、医師も立ち会います。



トレッドミル負荷心電図検査の様子

■心臓カテーテル検査及び治療

カテーテルと呼ばれる細い管を使用し、「造影剤」というX線写真に写る薬品を血管に注入して、血管の形状や血流の様子などを調べる検査です。カテーテルを太ももの付け根や腕の動脈から挿入し、その先端を検査したい血管（心臓、大動脈、静脈など）まで進めていき検査を行います。検査で発見した病変に対して、特殊なカテーテルを使用して治療をしたり、カテーテルで薬品や治療器具を直接



血管撮影装置での治療の様子

病変まで運ぶことで治療したりすることもできます。これを「血管内治療」といいます。

心血管疾患のカテーテル検査治療は、当院では最も血管撮影室を利用している領域となります。心筋梗塞・狭心症などの虚血性疾患、不整脈、心不全と様々な疾患、治療を入院で実施しています。2022年に高画質、高機能、低被爆などの面で最も進んだ新しい血管撮影装置に更新されました。

■かかりつけ医との連携

このように、かかりつけ医では備えることが難しい機器を利用した検査と治療、急性期や重症疾患を中心とした診療を循環器内科で行っています。一方で慢性期の薬物治療などの外来診療については、かかりつけ医の先生との地域連携（病診連携）を心がけています。

循環器疾患は早期発見が重要で、手がかりとなる血液検査、心電図検査、胸部レントゲン検査は、かかりつけ医での健康診断で行うことができます。心臓病以外の病気が見つかることもあります。進行する前を見つけることが最も重要で、心臓血管病リスクを高くする高血圧、糖尿病、脂質異常などのチェックや管理など、普段からかかりつけ医に相談できることが重要です。

子宮頸がんとHPVワクチン

産婦人科 部長
医師 長尾 充



—1997年度～2007年度年生まれの人は
2024年9月末までにキャッチアップ接種の開始を—

■ 子宮頸がんとは

女性の生殖器に発生するがんには、卵管がんや卵巣がん、膣がん、外陰がん、子宮がんなどがあります。子宮がんは、「子宮頸がん」と「子宮体がん」に分けられます。(図1)

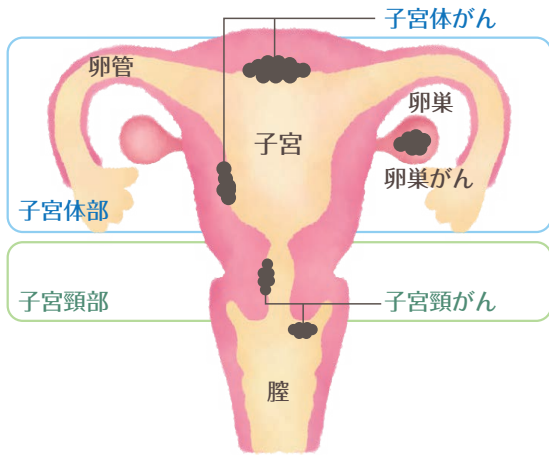


図1

この中でも子宮頸がんは若い女性の発症が多く、特に20～30歳代での罹患が急増しています。日本では年間に約1万1,000例の女性が子宮頸がんと診断され、約3,000人が子宮頸がんによって死亡しています。

子宮頸がんの主な治療法は手術・放射線・抗がん剤などがありますが、早期であれば手術を行うことが一般的です。

子宮頸がんの手術法は、前がん病変や、がんが子宮頸部内に範囲が限定される場合は、円錐切除術を行います。一方、がんが子宮頸部を超えてさらに進行している場合には、広汎子宮全摘出術を行います。しかし術後にはさまざまな後遺症があらわれることもあるため、やはり早期発見や予防が重要と言えます。

■ HPV(ヒューマンパピローウイルス)とは

子宮頸がん発症の原因のひとつにHPV感染があげられます。HPVはありふれたウイルスで、海外の報告では、異性との性経験のある女性の84.6%が一生涯に一度はHPVに感染すると推計されています。

200種類以上のウイルスの型があり、発がん性のある高リスク型と、良性腫瘍を引き起こす低リスク型があります。子宮頸がんの約65%は高リスク型のHPV16型と18型が原因であると言われています。

しかし高リスク型のHPVに感染しても、必ずがんになるわけではありません。HPVに感染しても、そのウイルスの多くは自然に身体から排除されます。一部のウイルスが持続感染することで、数年から数十年という時間を経て異形成からがんへと進行することがあります。(図2) 子宮頸がんはHPVが原因であることがわかっているので、HPV感染をワクチンで防ぐことができれば、予防できるがんなのです。

- HPVに感染しても、多くの場合、免疫力によってウイルスは体から排除されます。しかし、この機能がうまく働かずに、長い間感染が続いた場合に、数年かけてがん細胞へと進行することがあります。

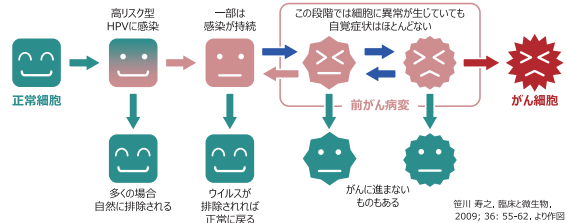


図2

■ HPVワクチン接種について

子宮頸がんの予防には2種類の方法があります。(図3)

- ① HPVワクチン接種 (ワクチン接種することで免疫を作りHPV感染を防ぐ方法)
- ② 子宮頸がん検診 (がんになる前の細胞を見

つけたり、治療可能な早期のがんを見つける)

なかでもHPVワクチン接種は子宮がんの発症を予防するのに有効な方法です。HPVワクチンは、2013年4月に定期接種化されました。公費で接種でき、その対象は小学校6年～高校1年相当の女子です。対象年齢の間に決められた間隔をあけて、同じワクチンを3回接種します。

- ワクチンによる予防接種と子宮頸がん検診というふたつの手段が有効です*。

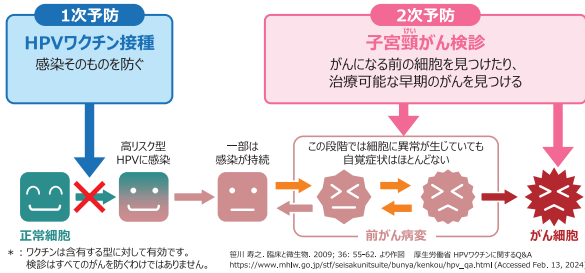


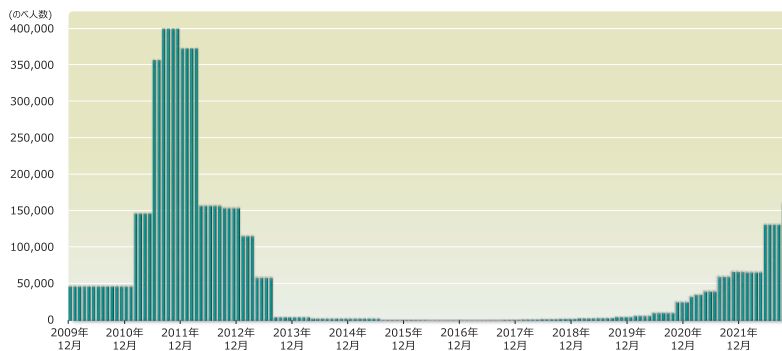
図3

ところが、HPVワクチンが定期接種化された2カ月後に、積極的勧奨の差し控えが起きたため、2019年頃には接種率は1%未満まで低下する事態となりました。その後2022年度からHPVワクチンの積極的勧奨が本格的に再開されましたが、接種率はまだ十分に回復していません。HPVワクチン接種は、子宮頸がんの1次予防方法として多くの国で予防接種プログラムに導入されています。しかし、日本ではHPVワクチン接種率が諸外国と比べて低い状態が続いています。(表1)

そのため日本では現在、定期接種の積極的勧奨再開までの約8年間に対象外になってしまった人の救済措置として、改めて公費で接種を提供するキャッチアップ接種が行われています。

対象者は1997～2007年度生まれの11学年で、接種期間は2025年3月までとなります。

HPVワクチン推定接種人数* (2023年1月公表)



* : 推定接種人数(2歳、4歳、9歳ワクチン合計)を報告期間の月数で除したものを、月別推定接種人数として計算した(2022年9月以降は推定)。
厚生労働省 2023年1月20日 第90回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会 資料2-8_2-9_2-10-1_4より転用 https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000208910_00057.html (Accessed Apr. 10, 2023)

表1

HPVワクチンは16歳までに接種するのが最も効果が高いとされていますが、それ以上の年齢で接種をしても、一定の有効性があることが国内外の研究で示されています。公費で接種できるのは、2025年3月末までとなっていますが、決められた間隔をあけて、同じワクチンを6か月間に3回接種しますので、希望される方は2024年9月までにキャッチアップ接種を開始する必要があります。

■ ワクチンの安全性を評価する体制整備について

積極的勧奨の再開に際して、これまで日本では、HPVワクチンの科学的根拠に基づいた整理や、安全性を評価する体制の整備等に努めてきました。HPVワクチンの安全性を定期的にモニタリングするとともに、各都道府県に1つ以上の協力医療機関を設置したうえで、診療体制の維持を目的とした定期的な研修会や、受診した患者さんをフォローアップできるような研究等は現在も継続して行われています。

■ 終わりに

日本ではHPVワクチン接種率が低くキャッチアップ接種も低迷しています。

HPVワクチン接種は、子宮頸がんの罹患を防ぎ死亡率を下げる事が確認されています。HPVワクチン接種を国家プログラムとして実施している欧米諸国では高い感染予防効果が確認されており、日本でも早急にHPVワクチン接種を普及させることが強く求められています。定期接種の年齢やキャッチアップ接種の年齢に該当する方の中で、HPVワクチン接種を希望される方は、当院でHPVワクチン接種を実施しておりますのでぜひご相談ください。

過去のweb市民公開講座でも取り上げています。ぜひご覧ください。

「みんなで知ろう！HPV(ヒトパピローマウイルス)感染」



YouTubeにリンクします

2023年度 患者様アンケートの結果について

当院では、基本理念である「地域から必要とされ、信頼、満足される病院」を目指し、医療サービス等に関する患者満足度を把握するため、毎年、入院・外来患者様を対象にアンケートを実施しております。

アンケート結果を他院と比較することのできる、ベンチマーク式となっています（全国83箇所の病院で実施、当院は33位）。

●入院

質問項目		当院	全体平均
看護師	看護師は礼儀と敬意をもって接しましたか？	98.5%	97.0%
	看護師はあなたの話を注意深く聴きましたか？	96.4%	96.1%
	看護師はわかりやすく説明をしましたか？	97.4%	96.0%
	ナースコールを押した後、すぐに援助を受けられましたか？	74.6%	76.5%
看護師 合計		91.7%	91.4%
医師	医師は礼儀と敬意をもって接しましたか？	98.0%	97.3%
	医師はあなたの話を注意深く聴きましたか？	96.3%	96.4%
	医師はあなたにわかりやすく説明をしましたか？	97.4%	96.0%
医師 合計		97.2%	96.6%
環境	あなたの病室とトイレは清潔に保たれていましたか？	95.3%	96.1%
	あなたの病室の周囲は、夜間静かでしたか？	87.8%	85.5%
	プライバシーの配慮は十分でしたか？	96.9%	96.2%
	安全に医療サービスが行われていると感じましたか？	97.4%	97.5%
	食事内容として満足のいくものでしたか？	73.9%	75.2%
環境 合計		90.2%	90.1%
経験	トイレなどを使用する際にすぐに介助を受けられましたか？	91.4%	86.1%
	あなたの痛みはよくコントロールされましたか？	93.2%	92.5%
	スタッフは痛みを減らすため、できるすべてのことをしてくれましたか？	96.5%	95.0%
	新しい薬を渡される前に、スタッフは何のためかを説明しましたか？	96.8%	92.6%
	新しい薬を渡される前に、スタッフは生じうる副作用について説明しましたか？	84.7%	80.4%
経験 合計		92.5%	89.3%
入退院	スタッフは退院後のあなたに必要な援助について話をしましたか？	88.4%	85.3%
	退院後に注意すべき症状や健康問題についての情報を文書で受け取りましたか？	84.8%	76.2%
	入院前・入院中・退院時のさまざまな手続きはうまくいきましたか？	94.4%	96.6%
	入退院 合計		89.2%
総合	入院総合評価率（※）	84.1%	86.0%
	総合 合計		90.8%

アンケート概要

	期間	件数
入院	2023年9月12日～10月31日	195件
外来	2023年9月12日～9月15日	485件

※入院・外来総合評価率は、当院を10段階で評価した場合に8～10を選択された方の割合です。

調査全体を見て大きな偏りがなく全般的にバランスよく平均よりやや良いスコアが出ていることが特徴です。なお、調査機関の講評によると、看護師のコミュニケーションが良好であるとの結果になりました。

当院では今回の結果を振り返り、サービスの向上に努めてまいります。

●外来

質問項目		当院	全体平均	
待ち時間	予約時間から30分以内に診察は始まりましたか？	54.2%	54.5%	
	待ち時間の目安を伝えられましたか？	21.7%	23.4%	
待ち時間 合計		37.9%	39.0%	
清掃	外来待合は清潔でしたか？	99.6%	99.4%	
	外来のトイレは清潔でしたか？	92.5%	87.8%	
清掃 合計		96.0%	93.6%	
医師	医師は理解できる方法で検査の必要性を説明しましたか？	92.7%	93.8%	
	医師は検査結果から何が分かるかを説明しましたか？	80.9%	84.7%	
	医師は検査結果をわかりやすく説明しましたか？	93.4%	95.4%	
医師 合計		89.0%	91.3%	
治療	治療前に医師は、治療内容の説明をしましたか？	86.7%	86.5%	
	治療の前に医師は、理解できる方法で治療効果及び治療リスクを説明しましたか？	83.8%	84.5%	
	あなたは話したかったことを医師に十分に伝えられましたか？	96.3%	97.0%	
	医師はあなたの病歴を理解していましたか？	83.3%	87.3%	
	医師はあなたが理解できる方法で、治療や処置の理由を説明しましたか？	91.3%	90.8%	
	医師はあなたの言ったことに耳を傾けていましたか？	98.7%	98.4%	
	重要な質問をした際、医師から分かりやすい説明を受けられましたか？	90.9%	89.2%	
	あなたは今回担当した医師を信頼していますか？	98.5%	98.3%	
	総合 合計		91.2%	91.5%
	診察全体	診察に関わる職員は自己紹介をしましたか？	56.3%	49.7%
職員はあなたに誠実に対応しましたか？		98.9%	99.1%	
健康状態や治療方針の情報提供は十分でしたか？		89.7%	89.4%	
職員はあなたのプライバシーに十分配慮しましたか？		98.0%	98.2%	
伝えられる情報は職員間で統一されていましたか？		70.4%	73.0%	
あなたの意思が治療方針に十分反映されたと感じましたか？		97.7%	97.5%	
診察後、病状や病気の管理について自分でなにごができるかを理解できましたか？		93.3%	94.2%	
診察全体 合計		85.2%	85.8%	
処方	医師や職員は薬を服用する方法を説明しましたか？	64.0%	63.3%	
	医師や職員は服薬の目的を説明しましたか？	66.8%	65.1%	
	医師や職員は薬の副作用について説明しましたか？	55.5%	52.0%	
処方 全体		62.1%	60.1%	
情報	職員は日常生活上の注意事項を説明しましたか？	74.4%	70.9%	
	症状や病気について気になることがあった場合の連絡先を説明しましたか？	43.1%	44.8%	
	情報 全体		58.8%	57.8%
総合	外来総合評価率（※）	73.7%	72.6%	
	総合 全体		72.1%	71.5%

2024年4月 着任医師紹介

新しく仲間になりました常勤医師をご紹介します。
これからどうぞよろしくお願いいたします。

①出身大学・卒年 ②趣味 ③メッセージ



消化器内科

杉村 峻

(すぎむら しゅん)

- ①東京慈恵会医科大学
2020年卒
- ②ゴルフ
- ③地域の医療に貢献できるように頑張ります。



消化器内科

平野 杏奈

(ひらの あんな)

- ①杏林大学
2020年卒
- ②旅行
- ③皆様に寄り添い、より良い医療を提供できる様、努めます。



呼吸器内科

佐藤 怜

(さとう りょう)

- ①東京慈恵会医科大学
2018年卒
- ②映画鑑賞・バレーボール
- ③安心できる医療を提供いたしますのでよろしくお願いいたします。



消化器内科

室井 健太

(むろい けんた)

- ①杏林大学
2022年卒
- ②フットサル
- ③病気ではなく患者さん自身を診るをモットーに診察していきます。

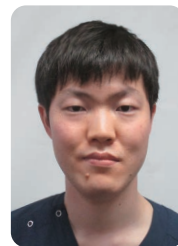


循環器内科

渡辺 友樹

(わたなべ ゆうき)

- ①日本大学
2019年卒
- ②ドライブ
- ③一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

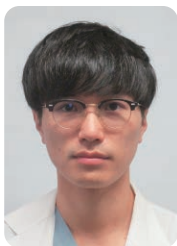


糖尿病・内分泌内科

辻 直毅

(つじ なおたか)

- ①金沢大学
2022年卒
- ②ドライブ・サイクリング・音楽鑑賞
- ③若輩者ではありますが精進する所存です。



外科

井上 雅哉

(いのうえ まさや)

- ①東京慈恵会医科大学
2020年卒
- ②釣り・キャンプ・筋トレ
- ③町田市の皆様に貢献できるよう精進して参ります。



整形外科

町田 周平

(まちだ しゅうへい)

- ①北里大学
2017年卒
- ②野球観戦
- ③地域の皆様に寄り添った医療を提供できるように尽力します。



整形外科

柳川 裕希

(やながわ ゆき)

- ①北里大学
2020年卒
- ②映画鑑賞
- ③患者さん一人一人に寄り添った診察を心掛けます。



整形外科

齋藤 夏樹

(さいとう なつき)

- ①北里大学
2020年卒
- ②アーチェリー・筋トレ
- ③快く受診ができるよう、丁寧な診療を心がけております。



整形外科

吉村 大輝

(よしむら だいき)

- ①山形大学
2022年卒
- ②筋トレ
- ③地域の皆様のため、精一杯頑張らせていただきます。



精神科

吉本 央維

(よしもと てるい)

- ①埼玉医科大学
2020年卒
- ②ヨガ
- ③よろしくお願いいたします。



小児科

寺山 俊太郎

(てらやま しゅんたろう)

- ①東京慈恵会医科大学
2020年卒
- ②スポーツ観戦
- ③子どもたちの健康と成長の手助に精一杯尽力します。



小児科

具志堅 大地

(ぐしけん だいち)

- ①東京慈恵会医科大学
2021年卒
- ②野球観戦
- ③よろしくお願いいたします。



皮膚科

田中 美穂

(たなか みほ)

- ①聖マリアンナ医科大学
2018年卒
- ②旅行
- ③よろしくお願いいたします。

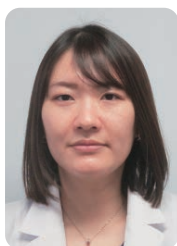


泌尿器科

倉脇 史郎

(くらわき しろう)

- ①浜松医科大学
2016年卒
- ②フットサル
- ③真摯な医療を心掛けています。ご不明な点はお気軽に尋ねてください。



産婦人科

中尾 優衣

(なかお ゆい)

- ①大分大学
2020年卒
- ②旅行
- ③皆様にお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



麻酔科

吉岡 俊輔

(よしおか しゅんすけ)

- ①帝京大学
2009年卒
- ②猫
- ③主に手術室での麻酔を担当します。痛みの少ない麻酔を心掛けます。

緩和ケア病棟 有料個室のリニューアル

南棟 10階 緩和ケア病棟の有料個室 8 部屋を以下の内容でリニューアルしました。床頭台のテレビを19インチから32インチにサイズアップし、冷凍庫を別に設置しました。

リニューアルを実施した部屋について 1日あたりの個室料（税込）を改定いたしました。

- 床頭台のリニューアル
- 壁紙の張替え
- エアコンの更新
- 壁掛けフックの設置



1日あたりの個室料（税込）

改定前	改定後
19,800円	16,500円

とっておきの 産後食

～ イベントメニュー「桜」～

今年の3月は思いのほか肌寒い日が続いたため、4月上旬まで桜を楽しむことができました。そんな桜をイメージした献立を産後食として提供いたしました。



♥ 町田市民病院では、妊娠から出産後の育児まで、お母さんと赤ちゃんのサポートを行っています。詳しくは、町田市民病院・産科特設ページをご覧ください。

町田市民病院・産科特設ページ
<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/department/obstetrics/>

